



福島高校 です！



魅力ある 福島高校の 取り組み

～自ら学び
表現力ある
福高生～

1年
宿泊学習



福島高校では、生徒一人ひとりが個々の目標に向けて頑張っています。新体制になった福島高校だからこそ、フレッシュな気持ちであらゆることに挑戦していきます。生徒会長として、まずは「あいさつ日本一」に向けてあいさつ励行を重点的に取り組んでいきます。

新たに12名の先生方を迎え、75名の生徒が入学しました

わたしが
レポートします。



福島高校3年
生徒会長
加藤 呂尚さん

新任教

今年度、福島高校に新たに12名の先生方を迎えました。福島高校は、活気があり、先生と生徒との距離が近いという特徴があります。早く先生方の個性に触れて、勉強、部活動でいろいろ学びたいと思っています。

入学式

4月10日に第71回入学式が行われました。今年度は75名の生徒が入学しました。新入生一人ひとりの目は、3年間この学校で学ぶのだという気持ちにあふれ、燃えているように輝いていました。新入生の皆さんは、

遠足

4月27日に全校生徒参加の遠足がありました。高校から遠回りをしながら2時間ほど歩き、北方農村環境改善センターまで行きました。学年活動や全体活動として、縄跳びやドッジボール、サッカーなどを実施し、クラスの親睦を深めました。さまざまな活動を通じて、学年を超えての友愛を育むことができました。

部活動

部活動も、新しい顧問の先生や新入部員の加入でさらに勢いがつきました。現在福島高校には11の運動部、6つの文化部、3つの同好会があります。どの部活動や同好会も6月に開催される高校総合体育大会や、10月に行われる高校総合文化祭で自分たちのパフォーマンスができるように日々の練習を頑張っています。ぜひ応援をよろしく願います。

歓迎遠足



鼠径ヘルニアと 胆石について

はじめまして、4月より当院へ赴任しました外科の北村です。赴任して2カ月になりますが、この間に多いと感じた外科的疾患は、「鼠径ヘルニア」と「胆石症」です。今回は、これら2疾患について述べたいと思います。

①鼠径ヘルニアについて

鼠径ヘルニアとは、足の付け根の鼠径部といわれる部位から腸管などが脱出するいわゆる「脱腸」として認識されている疾患です。多くは幼児や高齢者に発症します。高齢の患者さんの原因としては、加齢に伴いお腹の組織が脆弱化することが考えられます。

②ヘルニアの嵌頓について

ヘルニアで問題になるのが、鼠径部の膨隆（ふくらむこと）や痛みが挙げられますが、最も怖いのが嵌頓という病態です。これは、脱出した腸管が元に戻らなくなつた状態で、ヘルニア門といわれる脱出部に腸管が締めつけられて、血流不良を起こします。この状態が長く続けば、腸管が壊死（腐ること）を起こし、重症化すると命に関わります。このため、普段はすべに戻っていた腸管が元に戻らず、

痛みが強くなる場合は、すぐに治療が必要になります。用手的に（手を使って）整復（元に戻すこと）できることもありますが、場合によっては緊急で腸管切除術が必要になることがあります。

③ヘルニアの治療について

適切な治療としては手術が挙げられます。手術では、脱出しているヘルニア嚢（のう）という袋をお腹の中に戻し、脆弱化した腹壁を補強します。一昔前の手術では、患者さん自身の腹壁の組織を寄せることで補強していましたが、最近ではメッシュと呼ばれる人工物を挿入し、補強する手術が一般的です。当院でも人工物による腹壁補強を行っています。

④ヘルニアのまとめ

高齢化が進むにつれて、今後、鼠径ヘルニアの患者さんが増加すると考えられます。先程述べましたように、嵌頓重症化することもありますので、足の付け根のあたりが膨らむという症状がある患者さんは、一度受診していただきたく思います。また、ヘルニアの原因として、腹壁の脆弱化の他に腹圧の上昇が挙げられます。普段から重い荷物を運ぶ機会が多い人や、便秘症で息むことが多い人は、腹圧が上昇しヘルニアの予備群になると考えられます。腹圧を長時間かけないことや、便秘にならないように気を付けることが、ヘルニアの予防につながると思

われます。

⑤胆石症について

胆石症とは、胆嚢（たんのう）という袋（肝臓の下にくっついている臓器）に石が溜まった状態です。本来胆嚢は、肝臓で作られた胆汁という酵素（脂肪の消化吸収に関わる酵素）を一時的に蓄え、濃縮し、必要に応じて分泌する働きがあります。胆石症の患者さんでは、胆石発作という右季肋部（肋骨の下）の痛みが出現したり、胆嚢の炎症を起こしたりしますが、中には症状が全く出ない人もいます。脂肪分を多く含む食事を摂取した時は、胆嚢の働きが活発になりますので、発作が起こりやすくなります。胆石が胆嚢の出口を塞いでしまったり、胆汁の流れが悪くなった場合は、急性胆嚢炎という状態になります。緊急の処置や手術が必要になることがあります。外科的治療としては、胆石ごと胆嚢を摘出する手術が挙げられます。検診などで胆石を指摘された方や、脂肪分の多い食事を摂取した時に右のお腹が痛む方は、一度受診していただきたく思います。

⑥最後に

当院外科では、月・火・木・金の午前中に外来を行っています。今回ご紹介した鼠径ヘルニアや胆石症、その他疾患に関しまして、気になることがございましたら、お気軽にご相談ください。

Health Knowledge

健康マメちぎ

著：串間市民病院 外科
北村 英嗣 Eiji Kitamura